

連合会広報誌

シルバーみやざき

第32号

シルバー人材センターで
仕事も余暇も充実！



しめ縄
づくり



グラウンド
ゴルフ大会



介護補助
講習



剪定
作業

～ ご自由にお持ち帰りください ～

公益社団法人 宮崎県シルバー人材センター連合会

宮崎大宮高校新聞

宮崎県立宮崎大宮高等学校新聞部発行

西畑真由 溝口莉央 渡邊紗生

緑の下のカ持ち シルバー人材センター

高校生から見た雰囲気

10月24日、新富町富田浜でシルバー人材センターの会員方が草刈りやゴミ拾い等の作業をされていました。シルバー人材センターに入会されたきっかけや魅力についてお話を伺いました。

「みんなで仕事をするのが楽しくてたまらない。」と草刈りをされていた大谷勝宣(64)さん。「シルバーでの仕事は一人ではありません。何人かで仕事をするのがいい。それにお小遣いももらえる。」と茶目っ気たっぷりでお話をして下さいました。



また、親の介護のため仕事を辞められたという原田貴美子(64)さん。

「介護のため時間の自由がきくところがよかった。」と答えて下さいました。高齢社会での課題の一つでもある、介護のため退職されるという話はメディア等で目にすることがありました。そして、介護する側が社会とのつながりがなくなり孤独になり心が病んでしまうこともあると聞きます。しかし、原田さんは会員の皆さんとつながりを持ち体を動かすことで上手に自分をコントロールされているのではないかと思います。



ボランティア活動の様子

県外から来られていた宝崎拓(66)さん。「知り合いを作る目的もあり、仕事することで地域に貢献できる『一石二鳥』ですよ。」と笑顔で話して下さいました。



「高齢者が組織的に働くことを通じて追加収入を得るとともに、健康を保持し、生きがいを持ち地域社会に貢献する『自主・自立・共働・共助』の理念を基本としています。」とお話して下さった川口理事長。理念通り、会員の皆さんは、健康な体と健全な心で生き生きと働いていらっしゃいました。市民のために、綺麗になっていくことを純粋に喜びを感じながら作業してくださっている方たちがいることを、たくさんの方に知って欲しいです。

【編集後記】

シルバー人材センターの活動を初めて実際に見て、みなさんとても生き生きとされているなと感じました。取材にも明るく冗談まじりに答えて下さって、楽しく活動されている様子が伝わってきました。また、こういったボランティア活動の様子は直接見ることが少なかったので今回取材させていただいてよい経験になりました。私の住んでいる周りでも同じようにシルバー人材センターの人たちが活動されているのかなと思うようになりました。

(西畑真由)

今回シルバー人材センターを取材させていただいて、シルバー人材センターの目的や活動内容などを知ることができました。今考えると、普段は生い茂っている草がきれいに刈られているのはシルバー人材センターの方々のお陰だったのではないかなと思います。シルバー人材センターのどの方々も地域の方々の喜ぶ顔が見たいと活動されており、それを聞いて温

かな気持ちになりました。これからはもっと身の周りのボランティア活動にも目を向けていきたいと思います。

(溝口莉央)

会員の方々が明るく楽しくお仕事をされているのが印象的でした。時間に余裕ができたから、県外から来られて知り合いを作りたい、介護をしながら人との関わりを持ちたい、地域に貢献したい等、さまざまな理由で入会されていることを知りました。「仕事をすることが地域のためでもあり、自分のためでもある。」宝崎さんがおっしゃっていた「一石二鳥」のシステムが素晴らしいと感じました。原田さんが、今まで気に留めなかった公共施設等の環境が気になられるようになったように、私は公共施設で作業されている方を見かけたら、皆さんのことを思い浮かべると思います。

みんなで仕事をするのが楽しくてたまらない草刈りの達人の大谷さん、シルバー人材センターについてお話をしてくださった川口理事長様も本当にありがとうございました。

(渡邊紗生)



西畑さん

溝口さん

渡邊さん

各地域のシルバー活動①

公益社団法人 日向市シルバー人材センター

日向市シルバー人材センターは、令和2年7月9日に日向市長に8台の足踏み式消毒器を寄贈して喜ばれました。これは大工の椎葉今朝四郎さんが考案し作成したもので、手指消毒液をキャップを押す形式ではなく、ペダルを踏んで噴霧する形式で接触を少なくするため、大歓迎されたようです。日向市では市役所に4か所、PCR検査場その他で、合計8か所に設置されています。

好評につき各所から販売要請があり、椎葉さんは大忙しの日々を送っておられます。椎葉さんはこれまでもセンターで木工教室を主宰し、本棚や巣箱、椅子などの作成を指導され



足踏み式消毒器贈呈式

ていましたが、今年はコロナ禍の影響で、釘付けのみを残す「小物入れ」の材料を提供して、子供たちは自宅で釘付けをして完成させて、喜んでいるそうです。

日向市シルバー人材センターでは、尾崎美代子さんが会長を務める「そよ風会」が、手作り布マスクを作成し、市内の福祉施設や病院等に寄贈して、タイムリーな企画に関係者から感謝されました。(中川広報委員)



そよ風会による布マスクづくり

会員の声



椎葉 今朝四郎さん
(73歳)

若い頃から大工をやっていた。シルバー歴10年だが、大工の仕事で身に着けた技術をもとにして木工教室を行っている。職種の違う人たちに出会うことが楽しい。



尾崎 美代子さん
(89歳)

シルバー歴は29年。最初は草取りから始めたが、25年前に財布や小物を作る「そよ風会」を立ち上げた。女性ばかりだが、和気あいあいと楽しくやっている。30年表彰を目指して頑張りたい。

各地域のシルバー活動②

公益社団法人 小林市シルバー人材センター

地産地消の推進と女性会員拡大のため、小林市シルバー人材センターでは麦みそを製造しています。その作業場に伺った朝は、材料を蒸す白い湯気で中は何も見えず、手順を確認し合う明るい声が聞こえるだけです。やがて中から出てこられたのは5人の元気な女性会員でした。「年に3、4回の作業ですが、この仲間に会えるのがとても楽しみです」とみそづくり最年長の寺田さんは言われました。

原材料は押し麦 100kgで、それに大豆、麹菌、塩などを加え、翌日出来上がりますが、それから2ヶ月ほど熟成させるそうです。この麦みそは1kgずつ小分けして販売されます。買いに来られるお客様によると、「この麦みそを食べたら他のは食べられない。」とのこと。



麦みそづくり

また市郊外の作業場では、「木っ葉くん」という愛称の腐葉土を作っています。剪定班が持ち込んだ木の枝葉を粉砕機にかけ、バクテリアを混ぜて半年以上寝かせると、ふかふかの腐葉土になります。担当の岡菌さんによると、20ℓで220円と安価であり、一般の人だけでなく、園芸業者が大量購入するほどの人気商品だとか。



腐葉土「木っ葉くん」

ほかに麺つゆ、ちまき、それに門松作りなどもあり、小林市シルバー人材センターの独自事業は多彩です。一般的な剪定、草刈りなどの仕事に加え、会員の活躍の場が広く用意されている、という印象を受けました。

(長友広報委員)

会員の声



上ノ菌 りつさん
(73歳)

会員になって12年ほど。麦味噌作りではリーダーだが、仲間の協力がうれしい。この仕事があるから元気を貰っている。これがなければ「ひきこもり」になっていますよ。



岡菌 正巳さん
(80歳)

平成15年に腐葉土「木っ葉くん」製造の機械が導入されたときから、この仕事に就いている。月に4～5日の勤務だが、現在元気だし、健康保持のためにも体の続く限りやりたい。

各地域のシルバー活動③

高鍋町シルバー人材センター



奉仕作業（除草）

高鍋町シルバー人材センターでは、毎年「シルバーの日」に、町内数か所を対象に奉仕作業を行っています。約90名の会員を3班に分け、第1班と第3班が高鍋大師で、第2班がセンター周辺で実施します。ちょうど取材に伺った10月16日には、第2班が草刈作業や不要物の整理等に汗を流していました。

高鍋町シルバー人材センターは、公共事業の比率が6割くらいで、仕事の需要と供給のバランスは今のところ好調のようです。依頼者のニーズ

ズを分析して、早めの対応が功を奏しているようです。

一方で仕事も多いが事故も多いとの指摘もあり、安全意識の高揚が課題とのことです。

事故は「これくらいまだ出来る」という気持ちや好奇心で無理をしたときに起きるようで、まさに個々人の安全意識で防ぐことができます。そのため高鍋町シルバー人材センターでは、事務所の倉庫を会議室に改装し、常時安全教育のできる体制を整えて、事故撲滅に向けて課題解決を図る努力をしていました。

（中川広報委員）



奉仕作業（剪定）

会員の声



松岡 松博さん
(76歳)

シルバー歴16年。長距離トラックの運転手をリタイアして入会。人とのコミュニケーションが大切で、生きがいにつながっている。友人が事故にあったときに大変心配した。事故のないように仕事したい。



増田 ちづさん
(71歳)

シルバー歴11年。以前の職場の同僚から紹介受け入会。いろいろな人との出会いがあり、楽しいです。和気あいあいを合言葉にして頑張ります。

シルバーの お仕事紹介

「草刈り」や「庭木の剪定」を思い浮かべるかもしれませんが、リクエストの多い、意外と知られていない仕事のいくつかを紹介します。連合会では、講習会や体験会等を開催して、シニア世代の就業を支援しています。

介護補助

元気なシニア世代が、要介護者の身の回りのお世話をしています。



介護補助講習の様子

介護送迎運転

介護福祉施設や病院への送迎のための運転業務です。



洗車業務

車の点検で持ち込まれた車を、ディーラーに依頼されて洗車しています。



洗車作業見学の様子

空き家管理

県外等遠隔地に暮らす家主にかわって空き家の管理を行っています。



筆 耕



筆耕は単に字が上手なら良いというものではありません。字の大きさや配置など、全体的なバランスがとれているか—それが何より大切、とのこと。

レイアウトに応じた筆運びを教室で学び、賞状やのし、あて名書きなどを行っています。



受講生が自宅で書いてきた筆耕作品が張り出され、講評が始まります。一点一点に全員で意見を出し合って検討していきますが、これがとても勉強になるそうです。

シルバー人材センターを活用されている事業主様の声

●洗車を依頼している自動車販売会社の社長

車内・外をきれいにしていただき、顧客がとても喜んでいたので、会社としても助かっています。

シニア世代にとって働くことが元気につながり、結果的に家族も幸せに過ごせるのではないのでしょうか。



●調理補助を依頼しているカフェの代表

家事の延長の仕事なので、若い人に教えるよりは、(シルバー会員は)経験値が高く、助かっています。

コミュニケーションをとって、スタッフ同士楽しく仕事をしてもらっています。



連合会からのお知らせ

宮崎県警察本部と協定締結(令和2年10月16日)

「犯罪の起きにくい社会づくりに関する協定」に基づき、宮崎県警察本部と連携し、県下のシルバー人材センターが一丸となって「共助」の精神のもと、誰もが安心して暮らせる社会づくりに貢献してまいります。

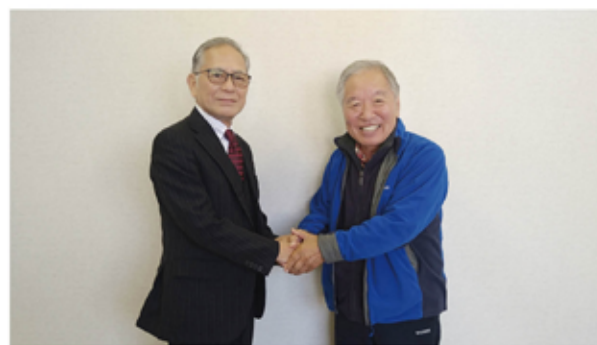
宮崎県警察本部の時任 和博生活安全部長(右)と連合会の清 則幸会長(左)



美郷町シルバー人材センターが連合会に加入しました(令和2年12月1日)

美郷町シルバー人材センターの加入により、連合会の会員センターは21センターになりました。連合会としては今後美郷町シルバー人材センターの活動を支援し、共にシルバー事業の取組を進めてまいります。

美郷町の廣島 卓理事長(右)と連合会の清 則幸会長(左)が固い握手!



女性限定セミナー開催

年齢を重ねるごとに輝いていたい…!! そんな思いのもと多くの女性が活躍しました。

パーソナルカラーセミナー



アロマ&ハーブ



多年草花壇管理作業体験



調理補助講習



宮崎県シルバー人材センター連合会で行った 講習・体験・セミナー・イベントを写真で紹介します

高齢者活躍人材確保育成事業(満60歳以上の男女が大集合♪)



3密を守り、手洗い・換気・マスク着用を徹底し、今年もたくさんの皆様にご参加頂きました♪

介護補助講習



起こすときには肩を抱いて、頭が弧を描くように…

剪定くず等リサイクル事業体験



捨てればゴミ。再利用で腐葉土になります。

家事支援サービス講習



あ〜汚れが浮いてきてる〜!!

洗車作業見学



見学後、実際に洗車してみました。

介護送迎運転者講習



段差があるときは後ろを踏んで前を上げて…

介護送迎運転者講習



「修了証=ライセンス取得」有償で介護送迎できます。

清掃講習



階段は十分気を付けて掃除してくださいね。

清掃講習



ポリッシャーも使えるように…

入会説明会



いつも多くの方に集まって頂いています。

清掃講習



男子用トイレもピカピカに ✨

剪定講習



「俺たちプロやったけ?」いいえ、玄人はだしなだけです!

清掃講習



皆さんが使う手洗い場もこうやってキレイにします!

プロモーションビデオ撮影



ステキな笑顔で、とてもイキイキされていました。

草刈就業体験



皆さんカッコイイですね~!!

空き家管理



写真を撮って報告書を作成します 📷

剪定講習



Before

After

講習を受けて、ここまでできるようになりました。

都城島津邸



こんな綺麗なロケーションで仕事をしています。

スクーパーの取材を受けました



初めてのラジオ出演!「大概ドキドキでした。。。♥」

シルバー人材センター

会員募集中



こんな笑顔になりたいな!

あなたの時間・経験を活かしましょう!

草刈り・剪定	農作業	サービス	技能・技術	事務	管理	屋外清掃
草刈り、除草、植栽、剪定 など	種まき、収穫、草むしり など	家事サービス(室内清掃、調理、買物)、介護の補助、子守、事務所・店舗清掃 など	簡単な大工仕事、障子・襖、網戸張り、塗装、左官 など	賞状・のし・宛名・演題書き(毛筆・硬筆)、パソコン、アンケート調査、通行量調査、封入作業 など	施設管理業務、公園管理、駐車場管理、自転車整理 など	屋外清掃、マンション等の周辺清掃 など

※仕事内容はセンターによって異なりますのでご相談ください。

お申込み・お問い合わせはお住いの市町村のシルバー人材センターへ

センター名	電話番号
宮崎市	0985-25-1430
都城市	0986-25-1000
延岡市	0982-32-4642
日南市	0987-22-3707
小林市	0984-22-2440
日向市	0982-52-2200
西都市	0983-43-0171

センター名	電話番号
えびの市	0984-25-3411
三股町	0986-52-7150
国富町	0985-75-9003
綾町	0985-77-3200
新富町	0983-33-0919
川南町	0983-27-1945
串間市	0987-72-6977

センター名	電話番号
高原町	0984-42-2423
高鍋町	0983-23-4680
木城町	0983-32-3045
門川町	0982-63-0950
美郷町	0982-59-0787
高千穂町	0982-72-3663
日之影町	0982-87-2680

センター名	電話番号
西米良村	0983-36-1212
諸塚村	0982-65-0375
椎葉村	0982-67-2275
五ヶ瀬町	0982-82-1520

公益社団法人 宮崎県シルバー人材センター連合会 〒880-0024 宮崎市祇園2丁目95番地

TEL 0985-31-3775 FAX 0985-31-3776

令和3年2月発行

<http://www.miyazaki-scr.jp/>

宮崎県シルバー

検索

